

平成25年度（平成25年4月～平成26年3月） 再資源化預託金等の運用の実績

⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第57回（平成26年6月6日開催）資料4-1」をご参照ください。

■平成25年度（平成25年4月から平成26年3月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は601億円でした。これに平成24年度からの繰越金138億円（平成24年度末入金98億円、流動性確保額40億円）、運用収入116億円及び債券満期償還金846億円を加え、メーカー等へ払渡した金額350億円、輸出返還の金額160億円及び他会計へ繰入れ（資金管理法人並びに指定再資源化機関及び情報管理センターへの出えん等）した金額3億円と平成25年度末の入金分102億円及び平成25年度の流動性確保額の20億円を差引いた1,065億円が運用可能な金額でした。



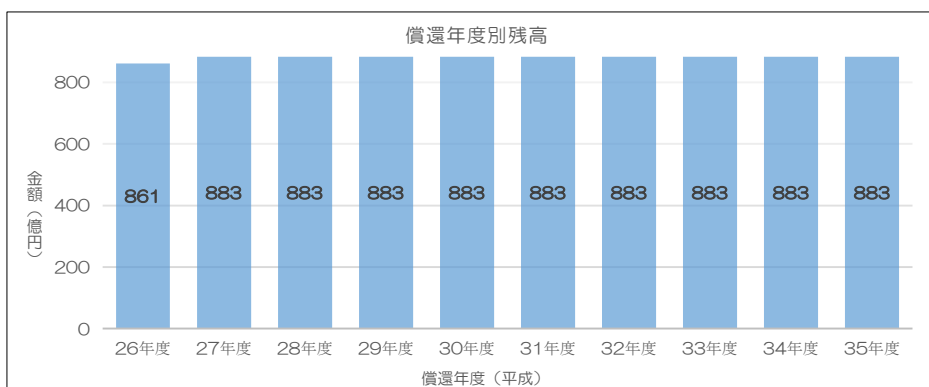
※1 次期繰越額等とは、債券の運用を次期に繰越した額及び支払経過利息の合計額です。支払経過利息とは、債券を購入するとき売り手に支払った前回利払日翌日から購入の受渡日までの日数分の利息相当額のことです。

■平成25年度に取得した債券の運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものになりました。

実績最終利回り(A)※2	評価指標利回り(B)	(A) - (B)
0.64%	0.60%	0.04

※2 平成25年度に取得した債券の加重平均利回りです。

■平成25年度末（平成26年3月末）の保有債券の残高は次のようになり、償還年度別の構成は、計画通りラダー型となりました。



■平成25年度における新規取得債券の種別構成比は次のようになり、新規取得債券種別構成比は、計画通り市場の構成比に準じたものとなりました。

平成25年度新規取得債券種別構成比実績

債券種別	取得簿価 (億円)	構成比		
		実績(a)	計画(b)	(a)-(b)
国債	985	92.5%	92.5%	0.0
政府保証債	80	7.5%	7.5%	0.0
計	1,065	100.0%	100.0%	

(注) 合計が一致しないのは四捨五入のためです。

以上